

杉の秀

学校教育目標
ふるさとを愛し、夢に向かって自ら学び、
心ゆたかでたくましく伸びる「中原っ子」の育成

ご協力、ご支援ありがとうございました

昨年4月11日にかわいらしい新入生を迎え、令和4年度がスタートしたと思っ
ていたら、来週には卒業式（3月23日）を迎えることになっていました。1年間
があっという間に過ぎた気がします。中原小学校で子どもたちと過ごした1年間が
とても有意義で充実した時間だったからこそだと思っています。

また、様々な場面でご支援いただいた、保護者、地域の皆様のお陰だと感じてお
ります。大きな事故もなく令和4年度を終えることができそうです。紙面にてのご
挨拶となりますが、心よりお礼を申し上げます。

来週は卒業式

さて、いよいよ卒業式が来週に近づき、今週は卒業式の練習も始まりました。練
習に臨む6年生の姿を見ていると、本当にこの一年間でとても成長したことを実感
します。そして、6年間の小学校生活を振り返りながら一生懸命に練習や準備をして
いる6年生だからこそ、きっとすばらしい卒業式を迎えることができることでしょう。



また、6年生の気持ちに添えるように、在
校生も感謝の気持ちを持ちながら卒業式の練
習に臨んでいます。卒業式の翌日は、修了式
を迎えることとなります。それぞれの学年も
残り数日ですが、一日一日大切にしながら過
ごしてほしいものです。

6年生を送る会がありました

3月2日（木）に『6年生を送る会』が行わ
れました。5年生が送る会の運営を担当してく
れました。5年生が中心となり、6年生のため
に送る会が成功するように、事前の準備をしっ
かりとして、当日は会の進行や楽しいゲームを
企画して盛り上げてくれました。縦割り班で考えた、6年生に送る「あいうえお作
文」（その人の良さが書いてある作文）やメッセージカードがプレゼントされてい
ました。6年生はとてもうれしそうで、中には涙ぐんでいた子どももいました。6
年生からの感謝の言葉が述べられ、会場の体育館は、とても温かい雰囲気になら
れていました。そして、6年生のためにがんばっている5年生の姿をみていると、次
の中原小学校をリードしていく自覚が生まれているように感じました。



また、当日のゲームでは、「きよらっ子カルタ」（南
小国町教育委員会で作成）の完成に併せて、カ
ルタ大会も行われました。中原小学校の子ども
たちが考えた読み札も紹介され、南小国の良さを感じ
ながら子どもたちはカルタを楽しんでいました。なお
このカルタは、町から児童一人にひとセット配付さ
れております。

入学準備が進んでいます

3月8日（水）に、次年度入学予定の子どもたち
が中原小学校にきてくれました。本来なら、先月の
体験入学のときに子どもたちも来校してもらうこと
になっていたのですが、コロナウィルス感染症拡大
の観点から来校を控えていただいております。感
染症拡大の状況も治まってきたこともあり、園の先
生方のご配慮もあり、来校が実現しました。



子どもたちは、校舎内に入るときは多少緊張して
いたようですが、現1年生の案内や交流会をととし
て、徐々に緊張がほどけ楽しく活動している姿がみ
られました。交流会で現1年生が新入生のお世話を
している様子を見てみると、現1年生がとても成長
したことを改めて感じました。



また、3月14日（火）には、登下校の方法を確
認をする「新入生下校体験」が行われ、地区毎に分
かれ、おにいちゃんやおねえちゃんとなかよく下
校をしていました。班によっては、長い距離を登下
校することになるので、職員も下校に同行し通学路
の確認をしました。道路状況等においてお気づきな
どありましたら学校に連絡をお願いいたします。

卒業を祝う会

3月9日（木）に茶道教室をされている
上島キミ子様のはからいで、ご自宅に
56年生が招待されお茶をいただく会が
ありました。お茶を点ててくれたのは、
茶道教室で、お稽古をしている、6年生
の日隈愛萌里さんと橋本雫さんでした。
美味しいお菓子と、二人が心を込めて点
ててくれたお茶をいただきました。

参加した6年生からは、「卒業のいい
思い出になりました。」「二人のお茶の点
て方がとても上手でした。」などの感想
がありました。とてもいい時間を過ごす
ことができました。感謝申し上げます。



入賞おめでとう

〈全国火災予防運動のポスター展入賞者〉

金賞：武田 夏奈（4年）

銅賞：日隈 千恵莉（4年）

銅賞：荒武 芽生（4年）

努力賞：下城 翼絃（4年）

今月の一枚フォト



寒い冬を乗り越えて、きれいな花を咲かせる玄関
前の花壇。子どもたちが植え、朝活動で草取りをし
てくれています。